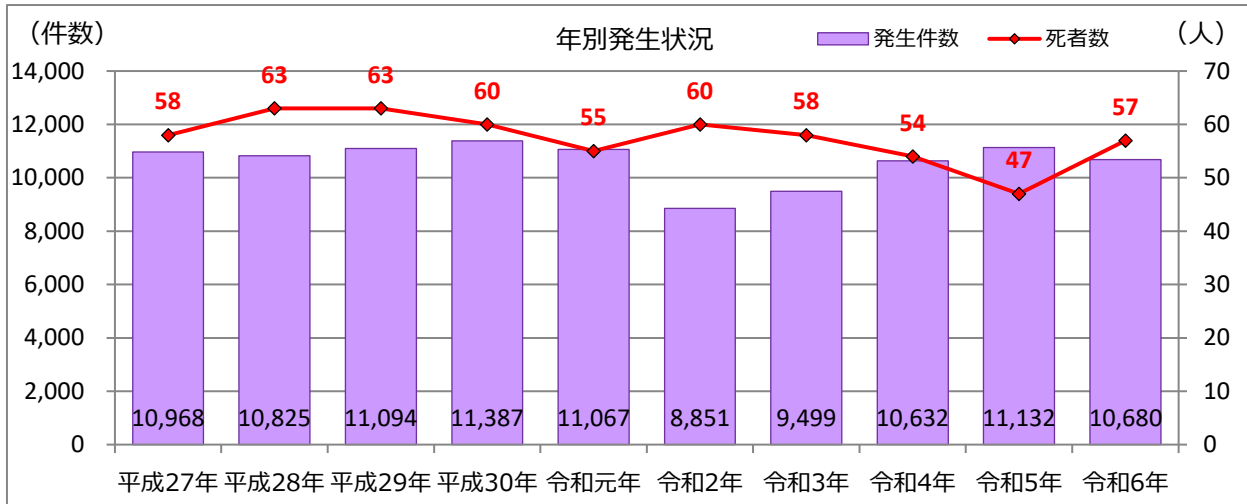


高齢者の交通人身事故発生状況（令和6年中）

◎ 年別推移

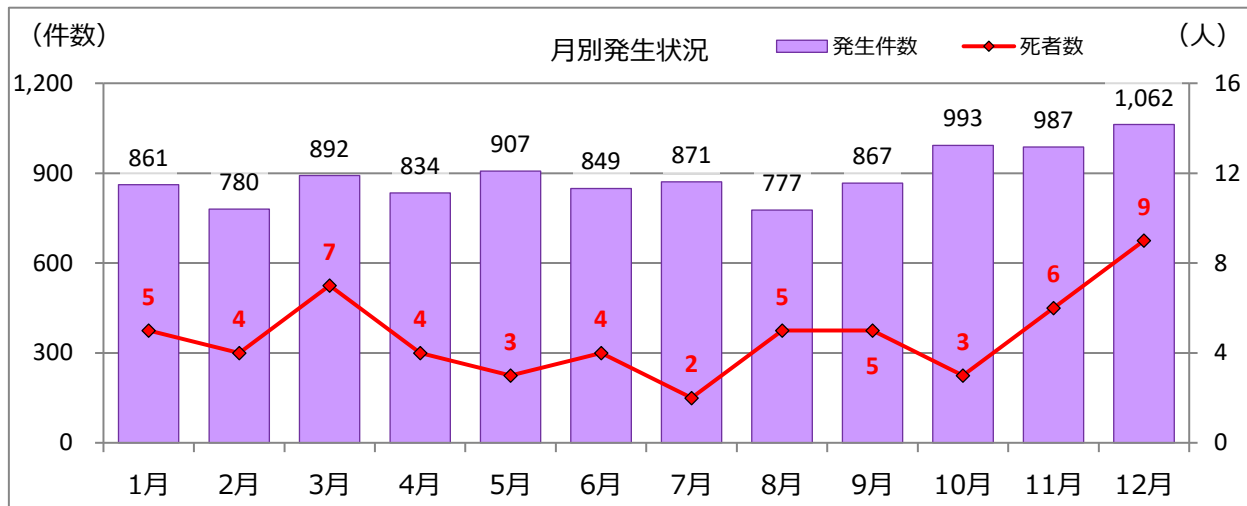


年 別	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
発生件数	10,968	10,825	11,094	11,387	11,067	8,851	9,499	10,632	11,132	10,680
(指数)	(100)	(99)	(101)	(104)	(101)	(81)	(87)	(97)	(101)	(97)
死者数	58	63	63	60	55	60	58	54	47	57
(指数)	(100)	(109)	(109)	(103)	(95)	(103)	(100)	(93)	(81)	(98)
負傷者数	5,514	5,463	5,537	5,720	5,711	4,629	5,241	6,119	6,455	6,289
(指数)	(100)	(99)	(100)	(104)	(104)	(84)	(95)	(111)	(117)	(114)

- ※ 高齢者の交通事故とは、65歳以上の人に関係した事故をいいます。
- ※ 発生件数は、高齢者が第1、2当事者となった事故の合計件数です。
- ※ 死者数、負傷者数は、車両同乗等を含む高齢者の被害者数です。
- ※ 令和元年の表記には平成31年1月から4月を含みます。
- ※ 表中の数字は2025年1月10日現在のものです。今後修正される可能性があります。

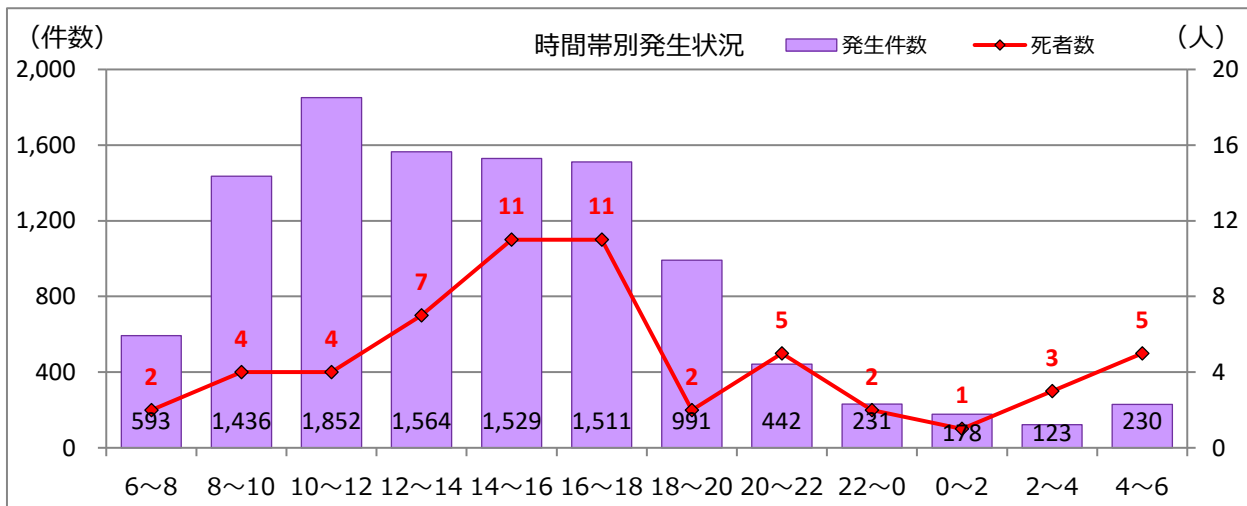
高齢者の交通事故は、前年と比べ発生件数と負傷者数は減少していますが、死者数が57人で、前年より10人増加、都内の交通事故死者数146人のうち、39.0%を占めています。

◎ 月別推移



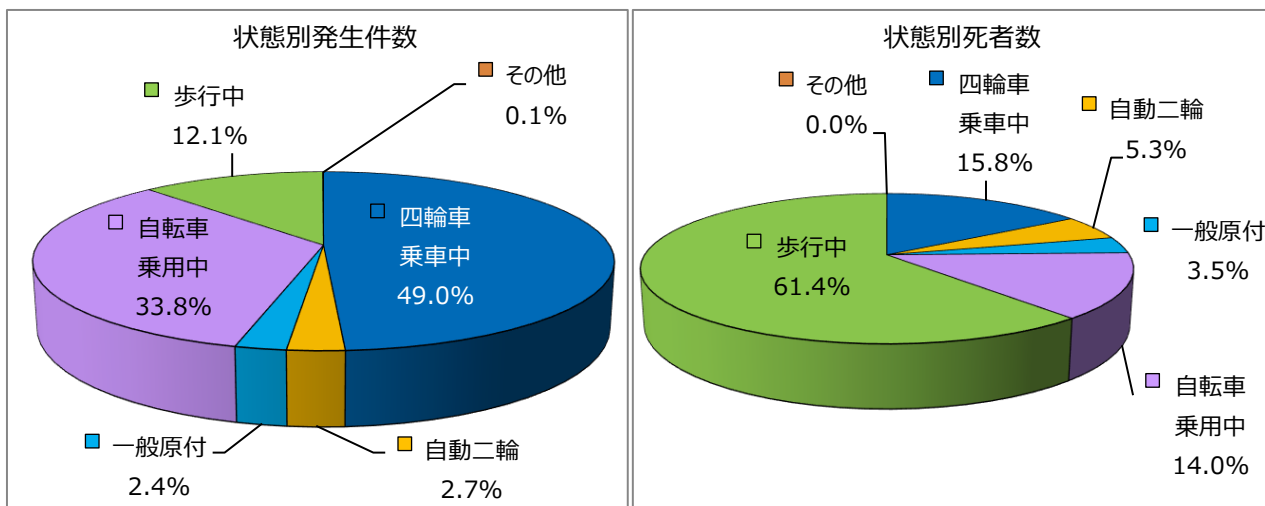
月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
発生件数	861	780	892	834	907	849	871	777	867	993	987	1,062	10,680
前年比	-28	+17	-67	-30	+66	-85	-92	-128	-10	-80	±0	-15	-452
死者数	5	4	7	4	3	4	2	5	5	3	6	9	57
前年比	-1	+4	+5	+1	+2	+2	-2	-1	+3	-5	-1	+3	+10
負傷者数	507	425	532	499	526	501	525	456	518	601	591	608	6,289
前年比	+27	-25	+5	-37	+33	-56	-35	-82	+21	-50	+53	-20	-166

◎ 時間帯別発生状況



時間帯別	6~8	8~10	10~12	12~14	14~16	16~18	18~20	20~22	22~0	0~2	2~4	4~6	計
発生件数	593	1,436	1,852	1,564	1,529	1,511	991	442	231	178	123	230	10,680
前年比	-30	+1	-99	-68	-38	-176	+1	±0	-15	-37	+1	+8	-452
死者数	2	4	4	7	11	11	2	5	2	1	3	5	57
前年比	±0	±0	-2	+5	+7	+6	+1	-1	-1	-1	-1	-3	+10
負傷者数	345	809	1,197	995	933	897	517	243	103	67	52	131	6,289
前年比	+15	+12	-31	-8	-58	-94	-1	+11	-2	-12	+2	±0	-166

◎ 状態別発生状況



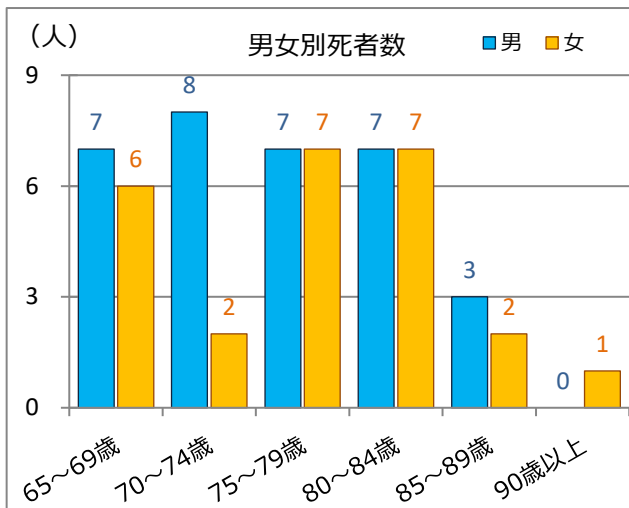
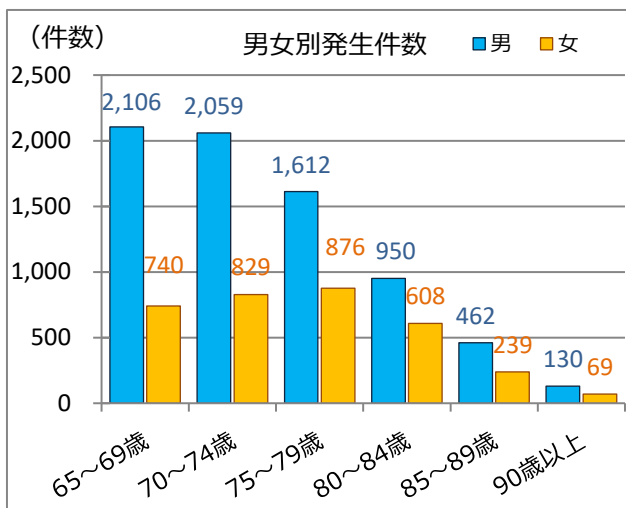
状態別	四輪車乗車中	二輪車乗車中		小計	自転車乗用中	歩行中	その他	計
		自動二輪	一般原付					
発生件数	5,233	289	258	547	3,607	1,287	6	10,680
前年比	-337	+20	+7	+27	-48	-86	-8	-452
死者数	9	3	2	5	8	35	0	57
前年比	+7	±0	±0	±0	-7	+10	±0	+10
負傷者数	1,194	240	195	435	3,381	1,275	4	6,289
前年比	-59	+20	-12	+8	-32	-80	-3	-166

高齢者の交通事故を時間帯別にみると、発生件数では、午前10～午後0時が最も多く、死者数では、午後2～4時、午後4～6時が各11人で最も多くなっています。

状態別の死者数では、歩行中が35人で最も多く、高齢者死者の61.4%を占めています。徒歩で外出する際は、「信号を守る」「横断歩道を渡る」といった交通ルールを守るほか、ドライバーからも目立つよう、「明るい色の服装にする」「反射材を身に着ける」などの工夫をして、交通事故に遭わないように努めましょう。

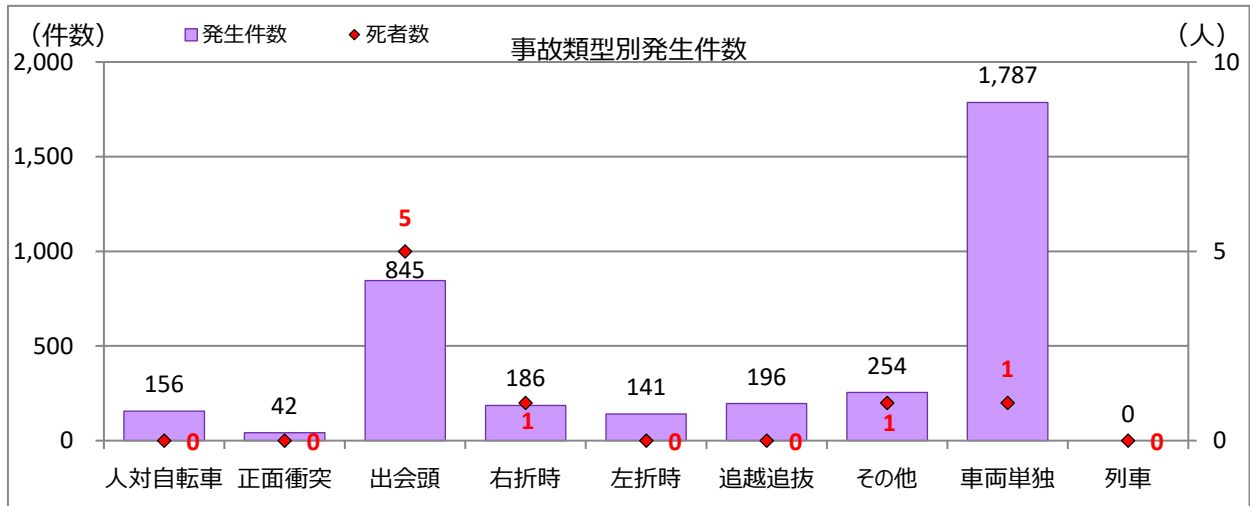
また、自転車乗用中の死者数は8人でした。自転車乗用中の重大な事故とならないよう、自転車に乗るときは、必ずヘルメットを着用してください。

◎ 男女別・年齢層別発生状況

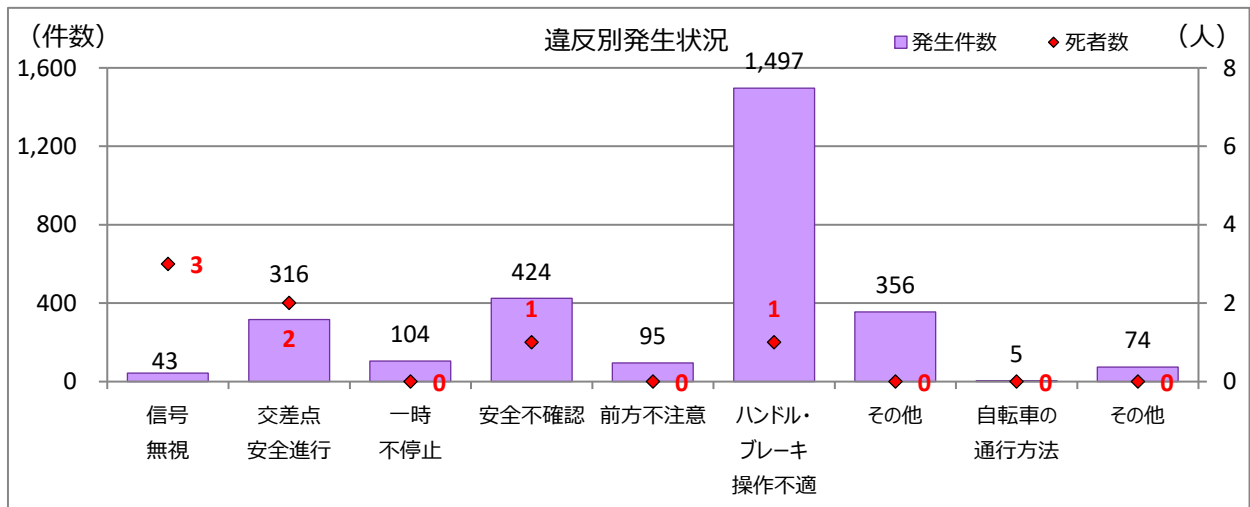


男女別/年齢層別		65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90歳以上	計
男	発生件数	2,106	2,059	1,612	950	462	130	7,319
	前年比	-123	-187	+18	-3	+11	-16	-300
	死者数	7	8	7	7	3	0	32
	前年比	+3	-1	±0	+5	+1	±0	+8
	負傷者数	856	825	687	536	337	108	3,349
前年比	-9	-42	+19	-37	+4	-17	-82	
女	発生件数	740	829	876	608	239	69	3,361
	前年比	-42	-99	+11	+26	-43	-5	-152
	死者数	6	2	7	7	2	1	25
	前年比	+4	-5	+4	+5	-3	-3	+2
	負傷者数	578	697	753	578	246	88	2,940
前年比	-21	-54	+8	+33	-50	±0	-84	

◎ 自転車乗用中の発生状況



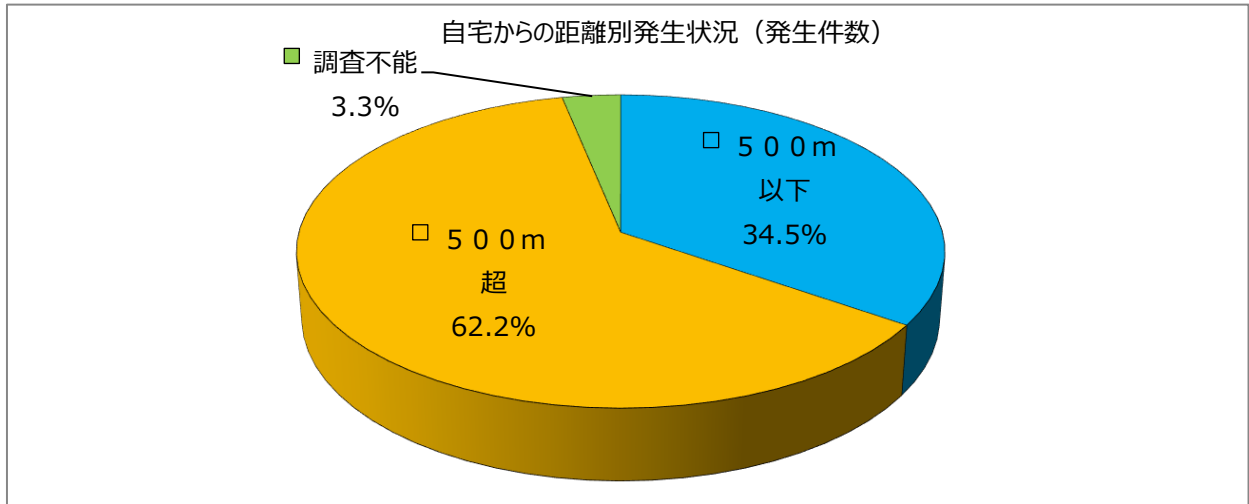
事故類型別	人対自転車	車 両 相 互						小計	車両単独	列車	計
		正面衝突	出会頭	右折時	左折時	追越追抜	その他				
発生件数	156	42	845	186	141	196	254	1,664	1,787	0	3,607
前年比	±0	-9	-86	-16	-15	+20	+33	-73	+25	±0	-48
死者数	0	0	5	1	0	0	1	7	1	0	8
前年比	±0	±0	-3	±0	-2	±0	±0	-5	-2	±0	-7
負傷者数	32	37	789	176	139	190	233	1,564	1,785	0	3,381
前年比	-5	-1	-82	-19	-12	+31	+28	-55	+28	±0	-32



違反別	信号無視	交差点安全進行	一時不停止	安全運転義務違反				自転車の通行方法	その他	違反なし	計
				安全不確認	前方不注意	ハンドル・ブレーキ操作不適	その他				
発生件数	43	316	104	424	95	1,497	356	5	74	693	3,607
前年比	-6	-3	-5	+26	+20	+58	-37	±0	-19	-82	-48
死者数	3	2	0	1	0	1	0	0	0	1	8
前年比	+2	-3	±0	±0	±0	-3	-1	±0	-1	-1	-7
負傷者数	27	291	94	360	57	1,484	313	4	58	693	3,381
前年比	-9	±0	-6	+44	+14	+64	-39	-1	-23	-76	-32

※「違反なし」の死者数、負傷者数には第3当事者を含みます。

※ 違反別のグラフには「違反なし」を除いています。



距離別 (自転車)	500m 以下	500m 超	調査不能	計
発生件数	1,244	2,245	118	3,607
前年比	-16	+22	-54	-48
死者数	3	5	0	8
前年比	+3	-10	±0	-7
負傷者数	1,190	2,081	110	3,381
前年比	-17	+31	-46	-32

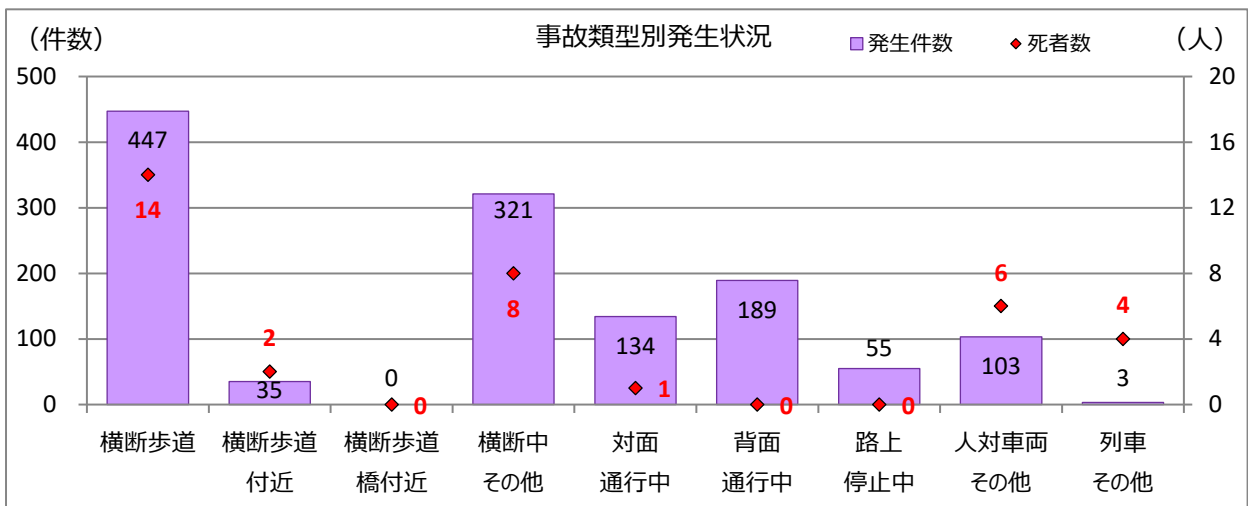
高齢者の自転車乗用中の交通事故は、単独事故や交差点などでの出会い頭の衝突事故が多く、ハンドル・ブレーキ操作不適や安全不確認などの不注意を原因とするケースが目立つほか、交差点安全進行などの原因も目立ちます。

自転車の運転に必要なバランス感覚、注意力などは年齢を重ねるにつれ低下しますので、「いつも通り慣れた道だから大丈夫」という過信は危険です。

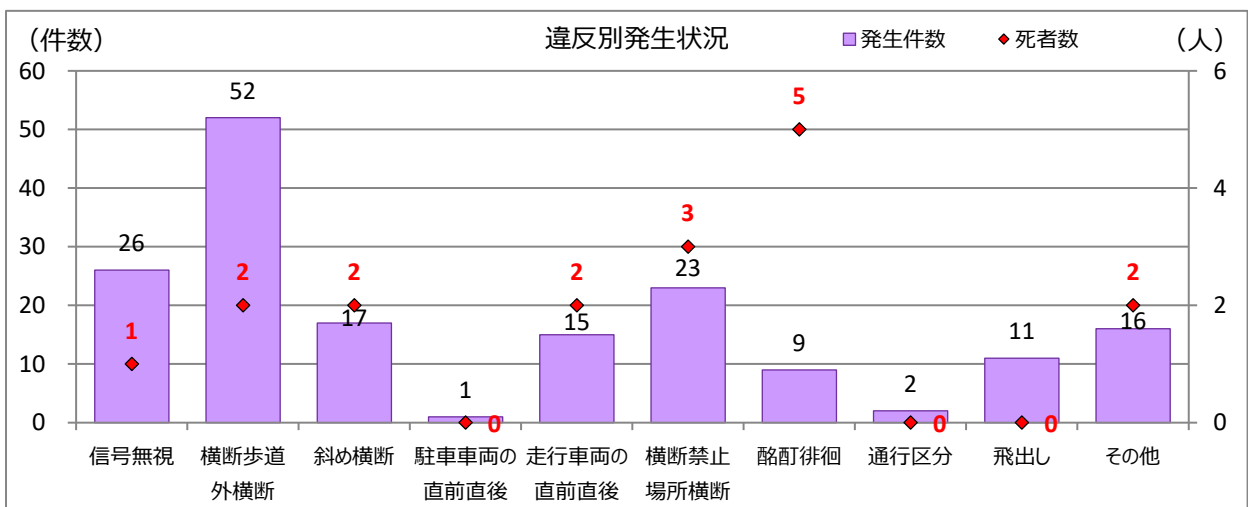
狭い道路や交通量の多い道路、急な坂道など、安全に通行できないときは、自転車から降りて通行してください。

自転車はとても便利な乗り物ですが、乗れば車と同じです。交通ルールを守り、交通事故防止に努めてください。

◎ 歩行中の発生状況



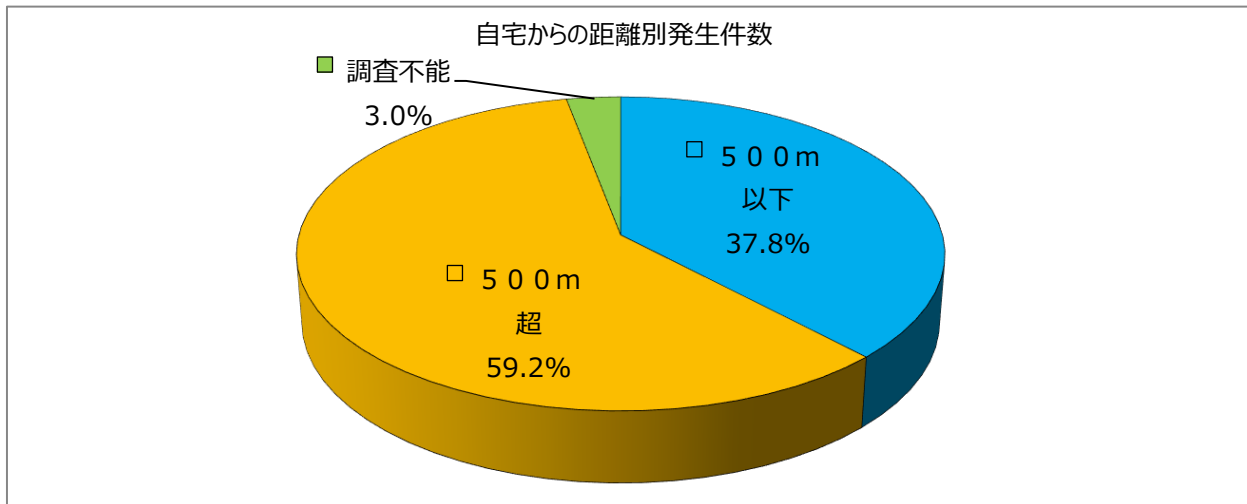
事故類型別	人対車両									列車その他	計
	横断中				小計	対面通行中	背面通行中	路上停止中	人対車両その他		
	横断歩道	横断歩道付近	横断歩道橋付近	横断中その他							
発生件数	447	35	0	321	803	134	189	55	103	3	1,287
前年比	-53	+3	-4	-17	-71	+21	+22	+2	-62	+2	-86
死者数	14	2	0	8	24	1	0	0	6	4	35
前年比	+2	-1	±0	+1	+2	+1	±0	-1	+4	+4	+10
負傷者数	437	33	0	311	781	132	190	54	97	21	1,275
前年比	-51	+4	-4	-19	-70	+19	+24	+2	-65	+10	-80



違反別	信号無視	横断違反					小計	酩酊徘徊	通行区分	飛出し	その他	違反なし	計
		横断歩道外横断	斜め横断	駐車車両の直前直後	走行車両の直前直後	横断禁止場所横断							
発生件数	26	52	17	1	15	23	108	9	2	11	16	1,115	1,287
前年比	-5	+11	+7	-2	-2	-1	+13	+2	-4	-2	+2	-92	-86
死者数	1	2	2	0	2	3	9	5	0	0	2	18	35
前年比	-5	±0	+2	-1	-2	+2	+1	+4	±0	±0	+2	+8	+10
負傷者数	24	49	15	1	13	20	98	4	2	10	14	1,123	1,275
前年比	±0	+11	+5	-1	±0	-2	+13	-2	-4	-3	±0	-84	-80

※「違反なし」の死者数、負傷者数には第3当事者を含みます。

※違反別のグラフには「違反なし」を除いています。



距離別 (歩行者)	500m 以下	500m 超	調査不能	計
発生件数	486	762	39	1,287
前年比	-70	+9	-25	-86
死者数	17	18	0	35
前年比	+6	+4	±0	+10
負傷者数	479	754	42	1,275
前年比	-66	+9	-23	-80

高齢歩行者の交通事故は、道路を横断中に多く発生しています。

主な事故原因をみると、高齢歩行者側の信号無視や横断歩道外横断、横断禁止場所横断が多くなっています。道路を横断するときに交通ルールを守らないと重大な事故につながります。道路を横断する時は、横断歩道を利用することはもちろん、必ず信号を守りましょう。

また、青信号で横断歩道を横断する場合であっても、いったん止まって左右の安全を確認してから横断しましょう。

一般的に、年齢を重ねると身体機能が低下します。自分で思っているほど速くは歩けないことや、とっさの行動がとれなくなることを自覚して、無理のない行動を心掛けることが大切です。

また、夕方・夜間帯はドライバーから見落とされないう、明るい色の服装にしたり、反射材を身に付けるなどの工夫をして、交通事故防止に努めましょう。